

■ 施工手順



確認作業

1. 使用接着剤の確認

- ① 床材を一部剥離して接着剤部を露出させ、「床用トルトール」を塗布する。
- ② 10～20分間放置し、接着剤が溶解するか確認する。
※「床用トルトール」は溶解性の高い接着剤用剥離剤ですが、エポキシ樹脂系接着剤とウレタン樹脂系接着剤にはほとんど効果がありません。

2. 接着剤・床材等の剥離

I、モルタル等の下地に残った接着剤の除去

- ・ゴム系接着剤、酢ビ系接着剤、アクリル系接着剤、黒糊など
- ① 下地に残った接着剤の上から「床用トルトール」を、添付のクシ目ゴテで塗布し、5～20分間放置し、スクレイパー等で接着剤を除去する。
※タイルカーペットから既存の床材に復帰する場合は、接着剤の除去の頁をご参照ください。

II、クッションフロア・ニードルパンチ等の剥離

- ① カッター等で20～30cmの間隔で床材に切れ目を入れ、表層のビニル層やニードルパンチを剥がす。
- ② 必要のないところに「床用トルトール」が付着しないよう、養生する。
- ③ 下地に残った裏打ち層または接着剤の上から「床用トルトール」を添付のクシ目ゴテで塗布し、養生シートで覆う。
- ④ 5～20分間放置し、スクレイパー等で床材と接着剤を除去する。

III、ラバーバックカーペットの剥離

- ① カッター等で20～30cmの間隔でカーペットに切れ目を入れ、表層のカーペット層を剥がす。
- ② 必要のないところに「床用トルトール」が付着しないよう、養生する。
- ③ 下地に残ったラバー層の上から「床用トルトール」を添付のクシ目ゴテで2度塗りするようにたつぷりめに塗布し、養生シートで覆う。
※養生シートには、厚手のポリエチレンシートをご使用ください。
- ④ 20～40分間放置し、スクレイパー等で床材と接着剤を除去する。

3. 下地の乾燥

- ① 床材及び接着剤、「床用トルトール」の残液等を回収する。
- ② 回収後、「床用トルトール」成分を完全に乾燥させてから、新しい床材を施工する。



床用トルトールを塗布



養生



床材及び接着剤の除去

※備考

- (1) 「床用トルトール」の残液等は極力残さない様に回収してください。
- (2) 「床用トルトール」使用後の床材施工は、「床用トルトール」の溶剤成分が十分に乾燥してから行ってください。
- (3) 「床用トルトール」は乾燥性のよい液体ですので、夏場や広い面積を剥がす場合など一度溶解した接着剤が再硬化し剥がれにくくなる場合があります。
一回当たりの塗布面積にご注意いただくと共に、塗布量を多くする、養生シートを併用するなど、調整しながらご使用ください。

■ 使用商品 (施工㎡数)

● 床用トルトール
(接着剤やクッションフロア、ニードルパンチ等の剥離の場合)

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
299-102	4kg(×4)	12㎡/4kg

(ラバーバックカーペットの剥離の場合)

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
299-102	4kg(×4)	7㎡/4kg

■ 注意事項

- ① 床材や接着剤の種類によっては、接着しにくいものもありますので、事前に試験施工して確認された上で本施工を行ってください。
- ② 難燃性ではありませんが「床用トルトール」を使用する際は、火気・換気に十分注意してください。
- ③ プラスチック類を軟化、変形させる性質がありますので、巾木、塗装面などに付着させないよう養生してください。
- ④ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項などを必ずお読みいただき、十分にご理解頂いた上でご使用ください。尚、製品の取り扱いに関する詳細が必要な場合は、安全データシート(SDS)をご参照ください。